



BMT 神奈川の HP はこちら

虹

題字：慈雲老大師（円覚寺派前管長）

■編集・発行／神奈川骨髄移植を考える会（略称：BMT 神奈川）

〒254-0042 神奈川県平塚市明石町 24-25-309 黒部設計事務所内 発行責任者／村上忠雄
TEL:090-4713-7300 FAX :0463-25-1383 <https://www.bmtkanagawa.com/> E-mail:bmtkanagawa@gmail.com

当会のメールアドレスが変わりました

■日本骨髄バンク <http://www.jmdp.or.jp> ■全国骨髄バンク推進連絡協議会 <http://www.marrows.or.jp>



第1回 「新春 らくご会」を開催しました

2026年1月24日 円覚寺寿徳庵にて



今回のらくご会は鎌倉在住の会員が企画して開催することになりました。お寺のお堂に Wi-Fi で飛ばした調子のいい出囃子と、笑い声が響きました。建立されて 620 年というご本尊様も楽しんでくださったことでしょう。

笑いに包まれた寿徳庵



当日は境内の梅の花もちょうど咲き始めを迎えており、冬の澄んだ空気の中、ほのかな梅の香りとともに和やかな雰囲気での開催となりました。

今回の企画のきっかけは、私自身の入院中の体験でした。放射線治療を受けていた際、治療中に立川志の輔師匠の落語の CD を聴いていました。治療は全身照射で右半身 20 分、左半身 20 分。ちょうど一つの噺が終わり、次の噺が始まるまでの間に流れるお囃子のタイミングで、右半身の照射が終わりベッドが 180 度回転して左半身の照射へと移る—全く意図していなかったため、その絶妙なタイミングが可笑しくて、思わず笑ってしまったことを覚えています。

放射線治療は体への負担が大きく、治療後は車椅子で病室へ戻る方も多いのですが、私は落語で笑っていたおかげか、4 日間の治療期間中、毎日自分の足で歩いて治療室へ行き、歩いて戻ることができました。そんな経験から、好きな落語を、いつか会のイベントとして皆さんと一緒に楽しめたらと思うようになりました。

当日は初めての開催ということもあり、お客様に来ていただけるか心配していましたが、おかげさまで満員御礼となり終始笑いに包まれる温かな会となりました。

高座に上がってくださったのは若手落語家の立川生九郎（しょうくろう）さん。軽快で表情豊かな語り口で三席の落語を披露してください、会場からは何度も大きな笑いが起こりました。

ご来場くださった皆さま、快く会場をお貸しいただいた寿徳庵はじめご協力いただいた関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。今後も皆さまと一緒に楽しんでいただける企画を考えていきたいと思えます！（小野里）



立川生九郎さんからのメッセージ

私が横浜にぎわい座で行っている落語独演会に、BMT 神奈川の小野里さんが来てくださり、「チャリティー落語会をやりたいんです！」と話をしてくださった事からこの会が始まりました。

会場は円覚寺塔頭寿徳庵様。この会場でさせて頂ける事が凄く光栄で、寿徳庵の齋藤宗憲和尚様にも大変お世話になりました。

最初は、20名くらいお客様が入ればカタチになるかなと思っていましたが、なんと定員50名の満員御礼！小野里さんをはじめ沢山の方々のご尽力、誠にありがとうございます御座いました。

落語会が始まると、まずは齋藤宗憲和尚様のご挨拶で「私が前座です」の一言からドーンと会場中笑い声に溢れ、この後出る僕はプレッシャーで震えてました！ですが、熱量が高いお客様ばかりでしたのでドンドン盛り上がり、僕もお客様の笑いに乗せて頂き、



すごく楽しく幸せなひと時を過ごすことが出来ました。笑いに溢れた幸せな時間をありがとうございました。

相模大野にてアサガオの種詰め



1月6日、相模大野にてアサガオの種詰めを行いました。平日開催にも関わらず9名の参加をいただきました。今回は新会員さんや初参加の方もいらして、交流を深めることができました。多才な参加会員による中華おこわクッキング教室やサイフォンコーヒータイムで笑顔一杯です。ポラフェスの企画について意見を出し合うなど最後まで活気ある1日でした。(小石川)

血液疾患医療講演会・個別相談会



2月28日(土)12:00~16:30

神奈川県総合薬事保健センターにて

血液疾患の患者さんや周りの方が抱える不安の解消を図ることを目的として、講演会及び個別相談会を開催しました。

「骨髄異形成症候群(MDS)の診断と治療について」

北里大学病院血液内科 鈴木隆浩先生

「再生不良性貧血の診断と治療について」

筑波大学附属病院血液内科 小原直先生

第15回患者サロンを開催しました

12月20日横浜市社会福祉センター大会議室にて



やぐちメディカルクリニック院長 翁 祖誠(おきなそせい)先生を講師にお招きし、「血液疾患における在宅医療の試み」をテーマに開催されました。

翁先生の分かりやすいお話と北里大学よもやま話であっという間に時間が過ぎてしまいました。在宅医療・訪問診療と聞いてもよく知らなかったので、今回のお話は初めて知る、とても興味深いものでした。

まず訪問診療と往診の違い？なんとなく同じと思っていました。訪問診療は定期的に診療を行うもの、往診は緊急的に診療するものと明確に違いがあることを知りました。また、最新の診療では在宅で抗がん剤治療が受けられる場合があり、患者の負担を減らし、自宅にいる時間を増やすことで患者はやりたい事ができ満足感が高まる。結果、治療の効果が上がりやすくなり、さらにレジリエンス(「私はよくなりたい」気持ち)が高まってくるという。昨年死去されたジャンボ尾崎さんは本人の強い意志で在宅療養を続けていたといえます。今までは緩和ケアか治療かの選択だったものが、今後は緩和ケアと治療を同時並行で行うことが重要になると伺い、もしもの時は在宅療養を望む者としてとても心強く思いました。

講演後の座談会、翁先生は一つ一つの質問をしっかりと聞いて丁寧にお答えしていらっしゃいました。寄り添ってこういう事なんだなと思いました。会場の雰囲気もとても暖かく、参加者皆さんも暖かな気持ちでいろいろな事を受け取ったことと思います。

最後に・・・今まで「患者サロン」を中心となって盛り立てていただいた齋藤さんありがとうございました。ご冥福をお祈りいたします。(松本)

アンケートの一部抜粋

- ・様々な体験など聞いて大変勉強になりました。
- ・座談会での先生の寄り添い方(傾聴)に感銘しました。日本の医療界にこの様な方がいることを目の当たりにしてうれしいです。ありがとうございました。

第10回かながわボランティアフェスタ

2月20・21日かながわサポートセンターにて



ボラフェスは神奈川県21の助成を受けたボランティア団体が集まる活動紹介や各種体験の出来るイベントで、様々な

悩みを抱える人の支援から国際支援まで幅広い団体が参加。当会はスワブ法認知を問うクイズや、可愛いお守り・クリップ作り体験やゲーム、手作り品物販など大人からチビちゃんまで多くの方が立ち寄って楽しまれました。団体を回ってクイズに答えると景品がもらえるスタンプラリーもあり、皆さん、きちんと理解される姿勢が印象的でした。私はクイズやコマを規定時間以上回せたらお菓子をプレゼントするコーナーのお手伝いと、バルーンアート体験に参加。



今後のイベントのために一芸が必要かなと、ド派手衣装の講師・ホッシーさんにいつか老後に弟子入り出来るかお尋ねしたところ、「筋がいいから、いつでもどうぞ」と(笑)。当会の活動発信だけでなく、普段、知ることの少ない他ボランティア団体の活動に触れる貴重な機会となりました。(てん)



ボラフェスで出会った団体「ざますく」がHPに骨髄バンクと当会について掲載してくださいましたHPより転載：「亡くなってから提供される？と思ってた私。(略)」続きはHPをごらんください。

検索：2023 座間子育て応援プロジェクト！

<https://share.google/QDW0sPjeYUqqVO7ZN>

コラム・動画 ぐらし 2026年2月22日版

第24回 GIBUN 手づくり市で販売とPR

4月11日横浜市技能文化会館にて



命のアサガオについての事を紹介した掲示物を壁に貼っていたら足を止めて読んでくださる方が多く、命のアサガオについて紹介するお声がけをする事ができました。手作り品を購入して下さるお客様がいる中で、骨髄バンクのブースと知って募金をして下さった方もいて温かい気持ちになりました。

コットンキャップの実物が置いてあるので「これは何ですか？」と興味を示して下さる方も多くいました。そういった質問をきっかけにコットンキャップや骨髄バンクの紹介につなげる事ができました。コットンキャップの端切れで作る小さい鍋つかみがとても好評でした。

イベントに参加して感じたことは、私たちの活動を知ってもらえる機会を積極的に作っていくことは大切だなということです。骨髄バンクに馴染みのない人達に目に留めてもらう、気づいてもらうきっかけづくりをしていくことでドナー登録にも繋がるかもしれないと思いました。(西前)



第53回相模原市民桜まつり

4月5日相模原市役所さくら通りにて



前日の雨も上がり2日目の相模原市民桜まつりに参加しました。今年は献血車の通りを挟んで向かい側の人通りの多い場所にブースを構える事ができ、コットンキャップを作る時に出る端布で作ったフラワーボール等の物販や、骨髄バンククイズ、年代別にボードにシールで答えてもらう骨髄バンクとスワブ登録に関するアンケート、アサガオの種の紹介と配布などで、祭りに訪れて下さった方々に広報活動を行い、他参加団体とも親睦を図りました。家族連れの子供達の中には、血液の病気の事や骨髄移植の事を学校で習ったよと教えてくれるお子さんもいて、幅広い世代にアピールできたと思います。



途中、神奈川県議院議員が当会のブースを訪ねて下さり、活動に暖かいご理解を頂きました。多くの市民の方々を対象にした地道な広報活動が少しずつ大きな輪になってしっかりした骨髄バンクの基盤ができる事を実感した1日でした。(鶴田)

骨髄ドナー登録説明員養成講座の開催

2月14日ユニコムプラザさがみはらにて



今回は初めて相模大野で開催をしました。9名の参加があり意欲的な受講生が集まりました。



大学でのドナー登録会

当会では神奈川県内の大学でのドナー登録会の開催を強化しており、各会場での登録人数も多くなりました。学生の皆さんはしっかりと聞いて考えてくれますので、説明員としてもやりがいを感じます。

日付	会場	説明	登録
12/1	北里大学（相模原キャンパス）	18	13
12/3	東海大学（湘南キャンパス）	9	6
1/9	慶応大学（日吉キャンパス）	26	22
1/13	慶応大学（日吉キャンパス）	15	7
2/16	防衛大学校	7	3
2/17	防衛大学校	8	6
2/18	防衛大学校	14	13
4/7	北里大学（相模原キャンパス）	21	9
4/13	横浜薬科大学	7	5
4/14	横浜商科大学（つるみキャンパス）	35	16
4/17	東京工芸大学	12	7
4/20	青山学院大学（相模原キャンパス）	17	6
4/21	日本大学生物資源科学部	16	12
4/22	麻布大学	10	6
4/22	東海大学（湘南キャンパス）	12	7
4/27	東京農業大学	15	11
4/27	慶応大学（日吉キャンパス）	26	14
4/28	慶応大学（日吉キャンパス）	30	26
4/28	横浜国立大学	13	7
4/28	北里大学（相模原キャンパス）	19	12
5/11	東海大学（湘南キャンパス）	18	10
5/12	横浜薬科大学	14	9
5/15	東海大学（湘南キャンパス）	18	15
5/18	神奈川工科大学	19	11
5/20	県立保健福祉大学	15	9
5/22	横浜国立大学	18	12
5/28	東京農業大学	25	19

◆バス登録会実施結果（R7年12月～R8年5月）

開催数 106回 登録 657名／説明 977名

◆献血ルーム登録数集計（R7/12月～R8/5月23回）

	かわさき ルフロン (5回)	横浜スカイ (6回)	横浜 Leaf (6回)	海老名 (6回)
合計	34/52	48/76	31/46	28/33

(登録数/説明数)



イオン相模原店で贈呈式

毎月11日に発行される黄色レシートを投函すると、集計されたレシートの1%が贈呈される仕組みです。登録団体の中で一番多い67,300円を頂きました。この活動でドナー登録会が開催されることになりました。

《ご寄付＆募金のご報告》 みなさまありがとうございました

《ご寄付》

鈴木 茂様	7,000円
齋藤 宗憲様・雅美様	10,000円
網野 佐太雄様	5,000円
Baseball Hub まるは様	6,213円
伊藤 慎吾様	10,000円
佐々木 つぐ巳様	3,000円
岡本 恭子様	10,000円
中山 文章様	2,000円
小石川 知子様	10,000円
日馬 勝様・明子様	10,000円
厚木もみじライオンズクラブ様 結成40周年式典の記念事業	100,000円

《募金箱》

かながわボランティアフェスタ募金箱	4,912円
相模原市民桜まつり募金箱	7,449円
GIBUN 手づくり市募金箱	4,140円
イエローレシート	67,300円
鎌人いち場募金箱	274円

私たちの活動は善意のご寄付で支えられています。
ご協力をお願いいたします。

++ 寄付の振込先 ++

◎ゆうちょ銀行から

郵便振替口座：00230-8-55751

加入者：神奈川骨髄移植を考える会

◎銀行からゆうちょ銀行へ振り込む場合

支店：〇二九(ゼロニキュウ)支店

当座 0055751

口座名：神奈川骨髄移植を考える会

本紙に掲載されている個人名や金額につきましては
ご本人の承諾をいただいております。

【編集後記】

翁先生は患者を安心させる素晴らしい力をお持ちで、話しやすい先生です。在宅、訪問診療が社会における大切な役割を担っていること、患者の幸せに繋がるというお話が心にさざりました。患者サロンの企画なかばでご逝去された齋藤敏雄さんは、この企画を熱望されていました。今回の成功は、きっと彼に届いたと私は信じます。「齋藤さん、ありがとう！私達頑張ったよ！」(小石川)

ビル建物総合管理・施設警備

有限会社 白朝サービス社

神奈川県横須賀市汐入町 4-28

TEL : 046-825-7180 FAX : 046-825-7163